

研究者情報

氏名	山下 敦子
役職	桜の聖母短期大学講師
所属	桜の聖母短期大学 生活科学学科 こども福祉専攻 こども保育コース
最終学歴	福島大学大学院人間発達文化研究科 学校臨床心理専攻 学校福祉臨床領域
学位	教育学修士（福島大学 2016年3月）
専門分野	地域保健 子育て支援 保護者支援
所属学会	日本保育学会 日本小児保健協会 日本教育心理学会 日本発達心理学会
主要担当科目	こどもの保健 こどもの保健演習、こどもの健康と安全 乳児保育Ⅰ、Ⅱ、保育の心理学 こども家庭支援の心理学 特別研究 等
研究課題	こどもと健康、地域保健活動からのこども支援、性教育、

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

区分	著書・論文名等	発行所・掲載誌(書)・著書等	発行等年月
論文	1. 震災から1年 福島の子どもたちの今～支援とその課題～	思春期学	2012年1月
	2. 「地域保健活動として地域包括支援センターから子ども支援を考える	福島大学大学院修士論文	2016年2月
	3. 学生の主体性を高めるとともに、多様化する学生に対応した段階的な支援体制の構築のために～学生支援コーディネーターの役割についての考察～	桜の聖母短期大学紀要第41号	2017年3月

4. 地域保健活動として地域包括支援センターから子ども支援を考える (1)	学校福祉実践研究 創刊号	2017年3月
5. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (2)～保護者支援を中心に～ (査読付)	福島大学総合教育研究センター紀要第24号	2018年1月
6. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (1)～子どもの発達支援を中心に～ (査読付)	福島大学総合教育研究センター紀要第24号	2018年1月
7. 低出生体重児が抱えやすい幼児期の問題と発達支援 (3)～保育現場における調査研究～ (査読付)	福島大学総合教育研究センター紀要第24号	2018年1月
8. 保健指導教室後の高校生の意識の変化に関する考察—いのちの大切さ・将来の自立について考える—	桜の聖母短期大学紀要第42号	2018年3月
9. こどもの発達段階から考える性教育—保育者を目指す学生への取り組み—	桜の聖母短期大学紀要第43号	2019年3月

主な社会貢献活動

社 会 貢 献 活 動	活動年月日
こども CAP 福島	2012 年 9 月～
南相馬市就学時健診子育て講座講師	2017 年 10 月～
桜の聖母生涯学習センター講師	2016 年 7 月～

特別研究

テーマ/概要	こどもと健康
特別研究内容	現代社会における子どもたちの現状と課題を見つめ、「健康」を踏まえてそれぞれの関心があるテーマを選択し研究する